

後援会だより



一筆啓上

後援会会長 神船 庄司

会員の皆様、如何お過ごしですか。日頃は後援会に対して温かいご協力ご支援を頂きありがとうございます。

昨今の新聞、テレビなどでは、相変わらずいろいろな社会問題、経済問題のニュースがひっきりなしに出てきます。大変暮らしにくいストレスの多い時代になりました。私達がこういう時代に押し流されることなく、自分流に暮らしていく上で何が必要なのか考えました。こういう時代は、かえって真面目に、几帳面になり過ぎない方がいいのではないのでしょうか。思ったことの四割もできれば上等、まあいいか！の気持、必要などころだけ堅実にして、アウトでもいいところはアウトに。かえってこういう気持ちの方が、気分が楽になって心に余裕が出てきて、気分がせかせかしくなくなるように思います。お子さんに対応するときの気持ちも変わってくるのではないのでしょうか。

運動クラブ生徒への遠征援助

- 一、 サッカー部の常松翔太君(二年)が、七月二十一日から九日間イギリスへ親善遠征しました。又本校の川角先生が遠征チームの監督としてチームを引率されました。
 - 二、 水泳部の伏田つかささん(二年)は大阪府大会で四百米個人メドレーに優勝し、近畿大会と全国高校総体に出場しました。
- 右二名の生徒に対し、後援会から激励金として、各二万円ずつを寄贈しました。

会員数大幅増加

本年四月に新一年の保護者会員が一九四名加入され、在校生の保護者会員が四五六名となりました。全会員数の六一・一%を在校生保護者が占められ、又卒業生の保護者会員は二九〇名で、総会員数は七四六名となりました。昨年度に比べ二二名の会員数増加です。会員の皆様の熱意とご期待にこたえられよう会員一同頑張っていきますので、ご協力ご支援をお願い申し上げます。

本年度の学校への援助

文化祭のときに舞台照明用を使用するハロゲンピンスポットライト 三十万六千七百七十五円
学校には今まで照明用に使ってきた古い機器もあり、一台をフルに活用して劇の照明を行って行きます。さすがに新しい方は、舞台上の特定の人物の顔にバッチリとスポットライトが当たり、機器自体もコンパクトな大きさでレンズその他の優秀さを見せつけています。後援会予算は九万三千九百二十五円残っています。



購入したライト



本年度のバスツアー

今年はお案内のとおり、奈良の秋、紅葉を楽しむコースにしました。飛鳥、長谷寺、そして茶がゆ懐石の昼食(神籬)を楽しんで頂きたいと思っております。奮ってご参加下さい。



長谷寺と神籬 (昼食場所)



飛鳥寺と石舞台古墳